

産建文教 除雪車運行管理システムで除雪スタート

12月14日に本委員会を開催し所管事務調査を行いました。

- ①アルカディア財団の経営改善計画
- ②生涯学習振興計画（中間報告）
- ③図書館、中央公民館整備検討報告
- ④東陽の里公園グラウンド整備計画
- ⑤学校再編地区説明会の状況
- ⑥町史編さん事業の状況
- ⑦町道赤坂深山線道路改良工事の整備状況
- ⑧その他
 - ・除雪システム
 - ・荒砥橋の整備
 - ・総合型地域スポーツクラブの運営体制

この説明がありました。その後、現地調査を行いました。

除雪計画の経過に關し、次のような報告がありました。

- ①平成23年9月27日にNDソフトウェア(株)と除雪車運行管理システムの長期継続賃貸借契約(4年間)を締結しました。契約金額は、1カ年分で約303万円です。
- ②12月10日に、トラブルが発生しました。原因は、システムの改善内容が業者のスマートフォンに反映されていない、オペレーターのスマートフォン操作ミス、限定された場所での特定の時間帯に不具合が発生、原因不明の通信障害施設があるなどです。
- ③不具合による稼働時間は手修正で対応し業者への支払いに影響はありません。

(財)白鷹町アルカディア財団経営改善計画

議員 当局は、アルカディア財団から提出された経営改善計画を了解したのですか。

当局 3年間で経営の立て直しをするという部分は、作成段階で相談を受けており尊重して対応したいと思えます。

議員 町から財団へ出金(寄附行為)した金額はどうなりますか。

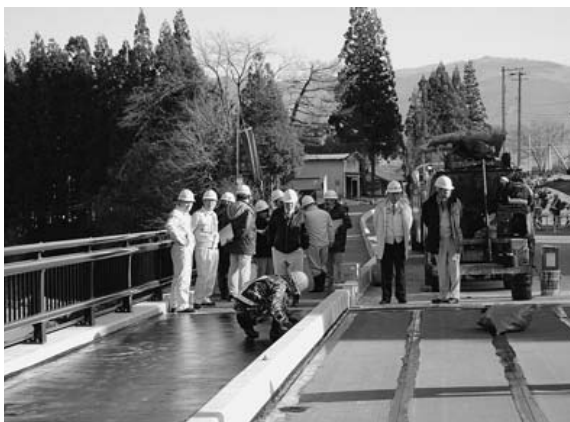
当局 やめた場合、出金

金は戻りませんが、一般法人への移行で第三セクターの法人であることから行政が関与することになります。

議員 今後、アルカディア財団に対してはどのような支援をしていくのですか。

当局 アルカディア財団の経営のありようが示されたなかで、対応していきます。

主な質疑



現地調査（深山橋）



パレス松風